


【1月の活動予定】

宇宙のまち さいたま「夢・探究心・思いやり」

活動日	場所・時刻	活動内容等
18日(土)	宇宙劇場5F 第1・2集会室 17:45~	<p>○天体観望「冬の星座、金星、火星、木星、土星の観察」シリウス</p> <p>・東の空には火星、南の空には木星、西寄りに土星と金星が見えています。お馴染みの惑星が勢ぞろい。月は見えません。見ごたえのある観望会になるでしょう。楽しみです。</p> <p>※申し込み：1月14日(火)まで</p>
<p>○低学年プログラミング オルフェス</p> <p>※ 1月25日(土)→2月22日(土)に変更になりました。</p> <p>※ 申し込みはできません。2月号で改めて募集します。</p>		<p>1月の活動申し込みはこちらから</p>  <p>https://forms.gle/RFEtfPbMGTYjxoFU8</p>

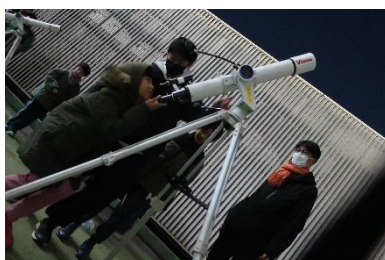
☆天体観望会「土星食」シリウス

12月8日(日)午後5時30分、団員・保護者等58名が「土星食」という天体ショーを、天体望遠鏡と「Seestar S50」を使ってのテレビ観望の両方で楽しみました。最初は、室内での加藤分団長の土星食に関する説明でした。土星食というのは、土星が月の背後に隠れる



現象です。次にいつものように、グループで天体望遠鏡を組み立て宇宙劇場屋上で実際に観察しました。土星食の

始まりには、カウンタダウンも始まり、その瞬間を楽しみました。団員の感想を拾ってみましょう。



「初めて望遠鏡で土星を見た。とてもきれいで感動した。」
「土星が月の後ろから出てきたときには、

わあっと思って嬉しい気持ちになった。」
「天気が良く、他の星も見えてよかった。」

ご指導頂いた加藤分団長、お手伝いを頂いた神田、尾崎、齊藤、山岸、佐久間各リーダーの皆様、あり

がとうございました。



土星が月の後ろから出てきたところ(佐久間リーダー撮影)

☆リーダー主催活動

「サイエンスショー&科学工作&お楽しみ会」

12月21日(土) 午後2時から 95名参加

① サイエンスショー



青少年宇宙科学館の原口先生による「宇宙ってどんなところ？」ショー。液体窒素で花などを凍らせ、土星の低温状態を説明してくれました。

② 科学の話 (同期と再現性)

神田リーダーによる、複数のメトロノームの動きを「同期」させる実験と、クレーンのような揺れる装置を使った「再現性(同じ条件なら同じ結果が出る)」のお話。中学生団員が手伝って、装置を動かしてくれました。



③ 科学工作 (スクリューコップ)



紙コップでスクリューを作り、的に向かって発射! グループ対抗戦です。ここでも中学生団員が説明を担当してくれました。

④ お楽しみ会

(クリスマスプレゼント)



最後にプレゼントのお菓子を袋に詰めてお土産に。
Merry Christmas 🎄

○1月の星空カレンダー

- 1日 元日
- 4日 しぶんぎ座流星群が極大
- 7日 上弦
- 10日 金星が東方最大離角
- 12日 火星が地球最接近
- 14日 満月
- 16日 火星が衝
- 22日 下弦
- 29日 新月

○1月のできごと

- ・1610. 1. 7
ガリレオ・ガリレイが木星の4大衛星を発見
- ・1996. 1. 11
若田宇宙飛行士がスペースシャトル「エンデバー」に搭乗

○2月の行事予定 (まだ、申し込みはできません)

- 2月 8日(土) 天体観望会
月、金星、火星、木星、土星
- 16日(日) 冬の自然観察
- 22日(土) 低学年プログラミング

★1月★
宇宙劇場のご案内

プラネタリウム

〈みんなの時間〉〈こどもの時間〉

『ムーン谷のオーロラ』

1/5(日)~ 10:30~/15:00~

星空生解説 約20分 + 番組 約25分

ムーンが冬眠から目覚めると、ムーン谷は深い雪の中。春がまだ来ていないのです。

しかもムーンママだけ眠りについたまま、目を覚まそうとしません。

ムーンたちはムーン谷に春を呼び戻すことができるのでしょうか?

そしてママの目を覚ましてあげることができるのでしょうか?